



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シモジマ

コード番号 7482 URL <http://www.shimojima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下島 和光

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 下島 雅幸 TEL 03-3862-8626

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	22,688	△5.7	△144	—	△13	—	△785	—
2020年3月期第2四半期	24,059	4.8	170	384.2	258	135.2	185	96.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △484百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 172百万円 (80.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△33.77	—
2020年3月期第2四半期	7.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	37,994	32,071	84.3	1,377.03
2020年3月期	39,365	32,928	83.4	1,411.00

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 32,021百万円 2020年3月期 32,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	16.00	27.00
2021年3月期	—	11.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2020年3月期の期末配当金の内訳は、普通配当11円00銭、創業100周年記念配当5円00銭であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,200	△2.2	50	△90.1	210	△71.3	△740	—	△31.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2 Q	24,257,826株	2020年3月期	24,257,826株
② 期末自己株式数	2021年3月期2 Q	1,003,669株	2020年3月期	1,003,564株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2 Q	23,254,206株	2020年3月期2 Q	23,254,322株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や休業要請等により、個人消費や企業活動が制限され、景気は極めて厳しい状況にありました。緊急事態宣言の解除による社会経済活動の再開や政府の経済対策等により足元では一部で持ち直しの動きがみられるものの、感染リスクが残る中での活動抑制や自粛は続き、感染再拡大も懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。当社グループが属する業界においては、巣ごもり消費の増加、ネット通販拡大、業種・業態を越えた競争激化、脱プラスチックやレジ袋有料化等の環境問題への意識の高まりなど、消費行動や事業環境の大きな変化が続いています。

このような状況のもとで、当社グループは基本理念である「お客様のニーズに迅速かつ的確にお応えする」ことを基本に、販売体制及び利益基盤の強化に取り組んでまいりました。

営業販売部門では、ディーラー部門において既製品の主力商品や環境配慮型商品を拡販し、ユーザー部門においては特注品の受注活動に注力し、パッケージプラザ部門においてはコロナ禍における各地域のお客様のご要望に応じて衛生用品等の販売に努めました。しかしながら当第2四半期に入り、新型コロナウイルスによる各種イベントの自粛やレジ袋有料化の煽りを受け、各部門で売上が減少いたしました。

店舗販売部門では、コロナ禍において需要が高まった衛生用品、飲食店のテイクアウト・デリバリー用の食品包材及び宅配資材の販売に注力いたしました。また「シモジマオンラインショップ」においても巣ごもり需要に対応して売上拡大を図りました。しかしながら、全体の売上は大きく減少いたしました。

その結果、グループ全体の売上は前期実績比13億70百万円の減少となりました。

利益面では、販売費及び一般管理費が営業活動自粛に伴う経費抑制により減少したものの、売上の落ち込みが大きく響き、各利益で前年実績を大幅に下回る結果となりました。さらに、主力事業である紙製品事業が個人消費と企業活動の停滞等の影響を受け、紙製品製造における投資の一部回収が見込めなくなったことから固定資産の減損損失9億64百万円を特別損失として計上いたしました。

この結果、連結売上高は226億88百万円(前年同期比5.7%減)、連結営業損失は1億44百万円(前年同四半期は連結営業利益1億70百万円)、連結経常損失は13百万円(前年同四半期は連結経常利益2億58百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は7億85百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億85百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[紙製品事業]

紙製品事業は、当社創業以来の主力事業としてオリジナルブランドの紙袋、包装紙、紙器を中心に販売しております。当第2四半期においては、新型コロナウイルス感染症の影響による小売店の休業等で紙製品の使用量が大きく減少し、レジ袋有料化に伴う紙袋有料化の影響もあって紙袋全般の売上が大きく減少しました。その結果、連結売上高は36億8百万円(前年同期比20.3%減)となりました。

[化成品・包装資材事業]

中核の化成品・包装資材事業においては、市場と顧客ニーズに適合した商品開発と拡販に取り組みました。化成品事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え7月に始まったレジ袋有料化の影響により、小売・卸向けの資材全般の売上が大幅に減少いたしました。包装資材事業では、食品流通業界向けや環境配慮型商品の開発を継続するとともに、テイクアウト・デリバリー業界向け商品の販売増加により売上の減少幅を抑えることができました。その結果、連結売上高は124億75百万円(前年同期比6.3%減)となりました。

[店舗用品事業]

店舗用品事業は「店舗及びオフィスで使用するあらゆるものが揃う」をコンセプトに事業展開しております。当第2四半期は、前四半期に引き続き衛生用品の販売に注力しましたが、インバウンド需要の消滅による筆記具・学童文具売上の大幅低下や全国各地でのイベント中止による飲食関連用品の売上減少により事業全体の売上高増加幅は縮小しました。その結果、店舗用品事業の連結売上高は66億4百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、379億94百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億70百万円減少しました。流動資産は190億18百万円となり、9億35百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金が8億84百万円減少したこと及び売上債権が3億99百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は189億76百万円となり、4億34百万円減少しました。主な要因は、有形固定資産が10億29百万円減少したこと及び投資有価証券が5億94百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は59億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億13百万円減少しました。流動負債は41億87百万円となり、8億66百万円減少しました。主な要因は、支払手形及び買掛金が3億49百万円減少したこと及び未払法人税等が2億6百万円減少したこと等によるものであります。また、固定負債は17億36百万円となり、3億52百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、320億71百万円となり、8億56百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金が11億57百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ、0.9ポイント上昇し84.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結事業予想の修正につきましては、2020年10月26日公表の業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,332	6,448
受取手形及び売掛金	5,936	5,443
電子記録債権	596	689
商品及び製品	5,123	5,428
原材料及び貯蔵品	590	598
その他	388	420
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	19,953	19,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,597	4,459
土地	7,881	7,836
その他(純額)	1,829	982
有形固定資産合計	14,309	13,279
無形固定資産		
のれん	446	401
その他	1,135	1,058
無形固定資産合計	1,582	1,459
投資その他の資産		
その他	3,650	4,334
貸倒引当金	△130	△96
投資その他の資産合計	3,519	4,237
固定資産合計	19,411	18,976
資産合計	39,365	37,994

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,765	2,415
短期借入金	47	7
1年内返済予定の長期借入金	2	30
未払法人税等	295	89
賞与引当金	374	363
役員賞与引当金	20	10
その他	1,547	1,270
流動負債合計	5,053	4,187
固定負債		
長期借入金	5	343
退職給付に係る負債	302	342
その他	1,075	1,050
固定負債合計	1,383	1,736
負債合計	6,437	5,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,405	1,405
資本剰余金	1,304	1,304
利益剰余金	37,215	36,058
自己株式	△1,117	△1,117
株主資本合計	38,807	37,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	199	592
繰延ヘッジ損益	29	0
土地再評価差額金	△6,195	△6,195
退職給付に係る調整累計額	△29	△25
その他の包括利益累計額合計	△5,995	△5,628
非支配株主持分	116	49
純資産合計	32,928	32,071
負債純資産合計	39,365	37,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	24,059	22,688
売上原価	16,556	15,527
売上総利益	7,503	7,161
販売費及び一般管理費	7,333	7,305
営業利益又は営業損失(△)	170	△144
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	1	1
受取賃貸料	30	31
為替差益	—	4
貸倒引当金戻入額	17	31
その他	74	84
営業外収益合計	127	156
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	8	—
その他	30	25
営業外費用合計	39	25
経常利益又は経常損失(△)	258	△13
特別利益		
保険解約返戻金	22	37
特別利益合計	22	37
特別損失		
減損損失	25	964
出資金評価損	16	7
特別損失合計	41	972
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	239	△948
法人税等	72	△96
四半期純利益又は四半期純損失(△)	167	△851
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18	△66
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	185	△785

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	167	△851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	393
繰延ヘッジ損益	6	△30
退職給付に係る調整額	2	3
その他の包括利益合計	5	367
四半期包括利益	172	△484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	191	△418
非支配株主に係る四半期包括利益	△18	△66

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	239	△948
減価償却費	357	448
のれん償却額	-	45
固定資産除売却損益(△は益)	0	0
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△18
減損損失	25	964
保険解約返戻金	△22	△37
出資金評価損	16	7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21	△36
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32	39
賞与引当金の増減額(△は減少)	7	△10
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14	△10
受取利息及び受取配当金	△5	△4
支払利息	0	0
為替差損益(△は益)	10	0
売上債権の増減額(△は増加)	△360	399
たな卸資産の増減額(△は増加)	△100	△313
仕入債務の増減額(△は減少)	108	△349
その他	188	△197
小計	461	△19
利息及び配当金の受取額	5	4
法人税等の支払額	△259	△281
利息の支払額	△0	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	206	△296
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△165	△4
定期預金の払戻による収入	-	0
有形固定資産の取得による支出	△359	△271
有形固定資産の売却による収入	-	2
無形固定資産の取得による支出	△99	△101
投資有価証券の取得による支出	△0	△50
投資有価証券の売却による収入	-	41
貸付けによる支出	-	△80
貸付金の回収による収入	0	-
その他	14	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△610	△476
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	238	384
短期借入金の返済による支出	△203	△424
長期借入れによる収入	-	370
長期借入金の返済による支出	△1	△3
リース債務の返済による支出	△41	△68
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△255	△371
財務活動によるキャッシュ・フロー	△262	△114
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△669	△889
現金及び現金同等物の期首残高	9,437	7,150
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,768	6,261

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

当社グループは、新型コロナウイルス感染症による影響が連結財務諸表作成時点までの実績や利用可能な外部情報等を参考にしたうえで、年度末まで続くものと仮定しており、当該仮定をもとに繰延税金資産の回収可能性や、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

前連結会計年度に行った会計上の見積りの前提となる仮定については、全体として重要な変更を行っておりません。ただし、主力事業である紙製品事業については個人消費や企業活動停滞の影響の程度が大きく、さらにレジ袋有料化に伴う紙袋有料化等の影響を受け、紙製品製造における投資の一部回収が見込めなくなったことから、当第2四半期連結会計期間において、固定資産の減損損失964百万円を計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙製品	化成品・ 包装資材	店舗用品				
売上高							
外部顧客への売上高	4,526	13,314	6,218	—	24,059	—	24,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3	—	473	476	△476	—
計	4,526	13,317	6,218	473	24,536	△476	24,059
セグメント利益 又は損失(△)	339	747	△7	△7	1,072	△902	170

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、内容は物流事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△902百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	紙製品	化成品・ 包装資材	店舗用品				
減損損失	3	12	9	—	25	—	25

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙製品	化成品・ 包装資材	店舗用品				
売上高							
外部顧客への売上高	3,608	12,475	6,604	—	22,688	—	22,688
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7	—	490	497	△497	—
計	3,608	12,482	6,604	490	23,186	△497	22,688
セグメント利益 又は損失(△)	134	815	△110	△37	802	△946	△144

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、内容は物流事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△946百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	紙製品	化成品・ 包装資材	店舗用品				
減損損失	964	—	—	—	964	—	964